

連絡先 自動車局審査・リコール課リコール監理室  
 TEL. 03-5253-8111 内線42361  
 アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日 : 令和5年6月19日

リコール届出番号	5333	リコール開始日	令和5年6月19日		
届出者の氏名または名称	ヤンマーアグリ株式会社 代表取締役社長 増田 長盛 <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <tr> <td>問合せ先 : 品質保証部</td> </tr> <tr> <td>TEL. 086-276-8176</td> </tr> </table>			問合せ先 : 品質保証部	TEL. 086-276-8176
問合せ先 : 品質保証部					
TEL. 086-276-8176					
不具合品の部位(部品名)	走行装置 (フロントスピンドル)				
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	農耕用トラクタのフロントスピンドルにおいて、設計段階の評価が不適切なため、強度が不足している。そのため、フロントウエイトやフロント作業機を装着した状態で、旋回操作の繰返しにより、フロントスピンドルに亀裂が入るものがある。そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、当該箇所が破断し、タイヤが脱落するおそれがある。				
改善措置の内容	全車両、左右のフロントスピンドルユニットを対策品と交換する。				
不適合件数	9件	事故の有無	なし		
発見の動機	市場からの情報による。				
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者 : ユーザーを把握しており直接電話等で通知する。</li> <li>・自動車特定整備事業者 : ユーザーを把握しているため周知のための措置は取らない。</li> <li>・改善実施済車には、運転席後部のフレームにNo.5333のステッカーを貼付する。</li> </ul>				

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤンマー	—	「YT490」	S0002-010002～S0002-010049 平成27年8月7日～平成27年10月6日	22	ホイル仕様 デルタ仕様
			S0002-100101～S0002-100357 平成27年2月16日～平成27年10月20日	174	
			S0002-110001～S0002-110908 平成27年12月2日～平成29年8月22日	745	
	—	「YT488A」	S0023-220001～S0023-220046 平成29年10月16日～平成30年4月4日	46	
	—	「YT470」	S0001-400002～S0001-401617 平成27年8月11日～平成30年4月5日	234	
—	「YT463」	S0001-100003～S0001-100739 平成27年8月19日～平成29年12月25日	77		
	(計 3型式)	( 4車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成27年2月16日～平成30年4月5日	(計1,298台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。ホイル仕様とは後輪がタイヤ、デルタ仕様とは後輪がクローラのトラクタの仕様です。